

第3回 Café プレイエル コンサート

狭間 壮とともに

～新しき年 共にうたいましょう 希望に向かって～

2003年1月24日(金) 7:00pm開演

会場 Café プレイエル 喫茶ホール

チケット 2,500円 紅茶と手づくりのおかし付(40席限定)

演奏 テノール 狭間 壮

ピアノ 狭間由香

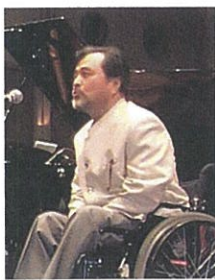
使用ピアノ プレイエル No 174215 (1923 Paris)

プログラム

- “白秋の世界” ペチカ/さより/かえろかえろと/中国地方の子守唄/
からたちの花(ピアノ独奏)/ちんちん千鳥
- “想ひ出” 小さな空/冬の夜/津軽のふるさと
- “平和への祈り” さとうきび畑/死んだ男の残したものは/もずが枯木で
- うたいましょう“春へ!” 早春賦/母さんの歌/四季のうた/たんぽぽ/
今日の日はさようなら

【狭間 壮 プロフィール】

中央大学法学部法律学科卒業。音楽教育を関鑑子氏に声楽を大槻秀元氏に師事。大学在学中 NHK「私達の演奏会」に出演を機にラジオ、テレビへの出演、リサイタル、コンサートなどの活動を続けている。心の一曲を語るエッセイ集『私の心の一曲』を自費出版し、それをテーマにした活動がNHK「夢用絵の具」などで取り上げられた。松本市芸術文化功労賞(他)を受賞。編・著書『赤とんぼ』I・II・III他。演奏家集団ムジカコンパス主宰。



【狭間 由香 プロフィール】

昭和音楽大学ピアノ科(短期大学部)卒業。ピアノを横山修司氏他、伴奏法を東敦子氏のもとで研鑽を積む。在学中より演奏活動を始めソロ・アンサンブルピアニストを務める他、オリジナル作品の作・編曲を手掛けている。また、抒情歌劇『赤い蠟燭と人魚(中村太郎・作曲)』などの邦人作品の初演にも意欲的に取り組んでいる。日本音楽舞踊会議会員。演奏家集団ムジカコンパス所属。



主催・Café プレイエル&ギャラリーやましろ 波田町上赤松 3058-5 TEL 92-8158 or 92-3404

お知らせ

ギャラリーやましろ企画展

加藤大道版画シリーズ その1

“山国の子どもらの冬”

Café 展示

長野県在住陶芸作家達の

コーヒーカップ